

村松 昌 (三十五才)

熊本大学生命資源研究・支援センター 助教 表現型解析分野

「血管内皮活性化調節因子 DSCR-1 の動脈硬化病態における機能の解明」

山口 類 (三十四才)

熊本保健科学大学大学院保健科学研究科 共同研究員

「PAR-2/EGFR/TLR4におけるTransactivationの機序」

平成二十八年度(第二十回) 肥後医育振興会外国人留学生奨学助成を行う

医学・医療国際交流支援事業の一つとして、平成二十八年度(第二十回) 肥後医育振興会外国人留学生奨学金授与候補者の選考も、医学研究助成金授与候補者の選考に併せて行われました。

本年度の応募者は、熊本大学大学院医学教育部から二名、同医学部から一名の計三名であり、いずれの応募者も奨学助成対象者に相応しいとして三名全員が授与候補者として選考されました。

その後、理事長に推薦し、理事会において承認された後、それぞれに十五万円が贈呈されました。

なお、平成二十七年度から単に奨学金を授与するのではなく、「肥後医育振興会優秀留学生表彰」という賞を付与し表

彰されました。
馬 超亞

熊本大学大学院医学教育部 博士課程三年(中国)

(細胞病理学分野)

邱 什

熊本大学大学院医学教育部 研究生(中国)

(乳腺・内分泌外科学分野)

張 霄

熊本大学医学部 研究生(中国)

(神経内科学分野)

熊本地震被災外国人留学生支援を行う

熊本地震に被災した医学・薬学・保健学系の外国人大学院学生に対する支援を目的に、住居移転費用、避難先からの帰熊費用、就学期間延長費用に関する援助希望者を公募し、次のように経済支援しました。

・アパート等が損壊したことにより転居した者 八名

支援額・四八四、八〇〇円

・一時的に熊本県外に避難した者

二十五名

支援額・八〇〇、四八〇円

・研究遂行に支障があり修了が遅れた者

一名

支援額・二四〇、〇〇〇円

平成二十八年度医学研究助成金・外国人留学生奨学金の授与式を開催

平成二十八年度肥後医育振興会医学研究助成金及び肥後医育振興会外国人留学生奨学金の合同授与式が、平成二十八年十一月二十九日に医学教育図書棟四階ゼミ室において行われ、西理事長から医学研究助成金五名、外国人留学生奨学金三名に対して、各十五万円が受賞者ひとり一人に手渡されました。また、それぞれの受賞者の代表者から謝辞及び今後の決意が述べられました。



第五十六回日本リンパ網内系学会総会開催のご報告

熊本大学大学院生命科学研究所 細胞病理学分野教授 竹屋 元裕

公益財団法人 肥後医育振興会のご支援のもとで第五十六回日本リンパ網内系学会総会を平成二十八年九月一日〜三日の三日間にわたり、「ホテル日航熊本」および「くまもと県民交流館パレアホール」にて開催させていただきました。

本総会は当初、五月十九日〜二十一日の日程で開催予定でしたが、四月十四日・十六日の熊本地震のため延期せざるを得ませんでした。余震が続く中で、五月の名古屋での臨時理事会では中止も止むなしという意見や他地域での開催の提案もありましたが、熊本を応援する意味でも熊本開催を望む声も多く、状況を見て判断することになりました。その後、九月には当初予定の会場が使用可能であることが判明し、九月はじめての開催を決定しました。プログラムは、ポスター掲示を二日間から一日間に短縮したこと、日程変更に伴い海外演者の講演を含め数演題のキャンセルが出たこと以外はほぼ当初の予定どおりに実施することが出来ました。

本学会は昭和三十六年に設立され、日本医学会に所属する伝統ある学会で、マクロファージ、樹状細胞、リンパ球等を対象とする演題が発表され、とくに悪性